

第13回

2011

木の良さを活かした長崎の住宅

長崎県木造住宅コンクール 作品集



第13回 長崎県木造住宅コンクール作品集の発刊にあたって



毎年、数多くの住宅が建設されている中、長崎県内では戸建住宅の約86%が木造で建てられており、その人気は根強いものがあります。近年では、環境面と健康面の双方で利点の多い木材が注目され、木造住宅の普及促進に関する様々な施策が提案されるようになりました。特に木材は繰り返し生産可能な資源であることに加え、二酸化炭素を大気中から吸収し蓄えることから、木材の利用促進は、環境に負荷を与えない循環型社会を創ることにもつながり、長崎県の基本政策の1つである「低炭素社会に向けた住まいづくり・まちづくり」にも有効であると考えております。

長崎県では、木の良さを活かした良質な住まいづくりを従来から推進しており、その普及啓発のため開催している「長崎県木造住宅コンクール」も今回で13回目を迎えました。今回は、前回追加いたしましたリフォーム部門を更に部分リフォームと総合リフォームに分けて募集し、新築部門55件、リフォーム部門18件の応募をいただきました。

新築部門受賞作品11点につきましては、いずれも木の利点を熟知した上でその良さを十分に活かしたデザイン、住み手のニーズや環境への配慮などの点で優れたもの等、住み手と設計者や施工者の情熱が、適材適所の形となって現れております。

また、リフォーム部門での受賞作品6点につきましては、現在のライフスタイルに配慮しながら、既存の住宅を再生させ、長期活用するという取組が形になっており、資源の有効利用や景観資産の保護に大いに寄与するものと存じます。

この作品集が、これからの住まいや木造住宅の方向性を示すモデルとして、県民の皆様の参考になれば幸いに存じます。

県といたしましては、今後とも「住みたい・住める・住み続けられる長崎県」の実現に向け、地域の特性を活かしながら、安全で安心して暮らせる質の高い住まいづくりに積極的に取り組んでまいります。

結びに、このコンクールの実施にあたり、ご尽力を賜りました関係団体の皆様並びに作品の厳正な審査にご協力いただきました審査委員の皆様には厚くお礼申し上げます、ご挨拶といたします。

平成24年3月

長崎県知事 中村 法道

C O N T E N T S

最優秀賞 1点



長崎市 H邸 P6

優秀賞 3点



壱岐市 K邸 P8



時津町 I邸 P10

入賞 7点



大村市 H邸 P14



長崎市 Y邸 P15



時津町 Y邸 P16



雲仙市 R邸 P18



西海市 M邸 P19



南島原市 K邸 P20

【新築部門】



佐世保市 F邸 P12



大村市 S邸 P17

審査を終えて

今回13回となった長崎県木造住宅コンクールには、新築部門とリフォーム部門の応募数は、それぞれ55件と18件にものぼりました。その数の多さは、この事業が、関係者に広がり、定着した感を物語っています。

第1次審査では書類及び写真をもとに、入選以上となる13作品(新築)を選び、さらに第2次審査では、これらを現地で見学して、施主の方、設計者の方からの意見も伺い、各賞を選考しました。そのポイントは、
1)長崎の気候・風土・地域の特性に適しているか
2)現在のライフスタイルに適応した機能を持っているか
3)木の良さを活かした木造住宅か といふものです。

力作ぞろいのなかで、審査委員会にて慎重に議論を重ね、新築部門では最優秀1点(H邸)、優秀3点(K邸、I邸、F邸)を選考しました。

H邸は、長崎市の住宅団地に建つ切妻屋根の平屋の住宅で、この地にて新たに建替えられたリタイアしたご主人夫婦とお母様の家です。平面プラン、自然換気と温熱処理、室内のしつらえ、外観のたたずまい、庭の扱いなど、簡素で落ち着いたなか、住み手と設計者、施工者の細やかな配慮が随所に伺えます。本格的な高齢社会に向かう家のあり方のモデルにもなる作品です。

吉岐市の田園にあるK邸は、南に玄界灘を望み勾配を変えた切妻屋根の平屋の住宅です。子育て中のご夫妻の意欲が、太陽光パネル発電、室内の自然素材、換気、遊び心のある小物などに伺え、自然を満喫できる家です。

大村湾に接したI邸は、シンプルでコンパクトな方形屋根の平屋、焼杉板の外観、ワンルーム的な平面プランが特徴です。この地に愛着をもっているシングルの施主の方の意向をよく示した家です。

佐世保市郊外の住宅団地のF邸は、敷地の斜面を積極的に活かし、スキップフロアと吹き抜けとウッドデッキが印象的な住宅です。伸びやかな平面プランと回りの景観を楽しむ子育て向きの家といえます。

また、入選作品は、それぞれに個性を有しており、木や紙の自然素材のよさが見受けられましたが、外観や温熱環境を含めた全体としてのまとまりにやや欠けるものも見受けられました。

今後とも、地域の環境や景観に配慮し、住み手の生活スタイルを活かした、長崎の木造住宅が増え、個性ある良好なまちづくりに貢献していくことを期待します。

新築部門審査委員長 伴丈正志

C O N T E N T S

総合リフォーム

優秀賞 3点



長崎市 W邸 P22



長崎市 N邸 P24



佐世保市 M邸 P26

部分リフォーム

優秀賞 1点



特別賞 2点



【リフォーム部門】



佐世保市 O邸 P32



雲仙市 N邸 P28



南島原市 T邸 P30

審査を終えて

今回の木造住宅コンクールは、これまでの新築部門に新たにリフォーム部門が加えられて2回目になります。応募総数は、総合リフォーム部門14件、部分リフォーム部門4件でしたが質の高い作品が多く集まりました。この事業のリフォーム部門が、関係者に広がり着実に支持を得ていることを実感しました。

書類及び写真をもとに第1次審査にて入選以上になる7作品(部分リフォーム1件)を選び、つぎに第2次審査では、これを現地で直接体感して、各賞を選考しました。その審査のポイントは、

- 長崎の気候・風土・地域の特性に適しているか
- 現在のライフスタイルに適応した機能とアイデア・工夫があるか
- 木の良さを生かした木造住宅かというものです。

いずれもリフォームのきっかけにはライフスタイルの考え方や工夫・アイデアのある力作ぞろいでしたが、審査委員会にて慎重に議論を重ね、総合リフォーム部門では優秀3点、特別2点、部分リフォーム部門では優秀1点を選考しました。

総合リフォーム部門の優秀のW邸は築27年の祖父母の家を譲り受け、育ち盛りの子供3人のファミリー増築と明るくモダンなLDK、庭師の祖父が造った庭が一体となって開放的な空間が心地よい家です。

同じN邸は、定年後を快適に暮らすために築40年の家を減築し、一人で簡素に暮らしたいと言う思いが形になり、耐震性・省エネ性能を高めた作り手と住み手の相乗効果を醸し出した家です。同じM邸は、築100年を超えた母屋は三世代が住み続ける農家である。重厚な構造でいりいで煙燻された黒光りの柱や梁とモダンなLDKと採光はリフォームの上質感を醸し出している。特別賞のN邸は、古い母屋の減築と老後を快適に過ごすための別棟コンパクトエコハウスを新築し、その濡れ縁や庭が地域とのコミュニケーションの場になっている。古建築のリフォームと老後を見据えたライフスタイルの見事な解決案である。同じ特別賞のT邸は牛舎が地域のコミュニティハウスは現代社会のコミュニティ力の衰退を再生させる空間提案として見事である。

部分リフォーム部門の優秀のO邸は、子供達が独立した空き部屋を減築しながら明るく快適なLDKへのスタンダードな改築で友人・親戚などの交流の場になっている。

今後とも地域環境を活かし、地域のお手本となるような良質の木造住宅リフォームが増えていくことを期待しています。

リフォーム部門審査委員長 宮原 和明



最優秀賞



長崎市 H邸

セカンドライフを味わう在来工法の現代的民家

Data

設計者 丹呉明恭建築設計事務所

施工者 大工 池上算規

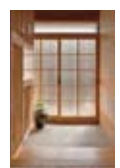
建設地 長崎市滑石

敷地面積 353.39 m²

1階床面積 113.46 m²

延床面積 113.46 m²

1F





ダイニング



和6帖・リビング



キッチン

photo by koshimizu susumu ©

◆ 住宅の特徴

国産構造材・壁材で在来軸組・土塗壁工法で長崎の気候風土に適した住宅を建築すること。

夏場を快適に過ごすためにエアコンに頼ることなく、外気を取り込む工夫として雨戸・ルーバーを取り付けました。

シロアリ対策は床下通気を最大限に確保し、台風時の屋根・小屋組をより安全にすることでした。

建主夫妻の知恵を生かした平面計画と、自然素材の構造材・杉床板・土塗壁を組み合わせにより、室内の湿度調整による快適な環境をつくることができました。

施工にあたっては、大工塾で構造、施工、環境などの技術を学び、建物の維持管理を容易にするための工夫により住宅の長寿命化が可能となりました。

◆ 建築主の感想

・・・快適な住まいに感謝して・・・

無垢の杉、土壁と漆喰の家、そして雑木風の庭に感謝して毎日を快適に暮らしています。

長年住んだ2階屋を撤去し、夫婦と母親が同居する和風平屋建ての2世代住宅は、杉材、土塗壁、ペアガラス、障子と風通りで、安心、快適そして省エネを実現しました。

部屋の配置、建具や収納への細かい希望を反映してもらい、更に住み易くなりました。





優秀賞



壱岐市 K邸

海を望み太陽光を活かした子育て自然素材の家

Data

設計者 有限会社睦設計コンサルタント

施工者 若宮工建

建設地 壱岐市石田町

敷地面積 728.00 m²

1階床面積 161.40 m²

延床面積 161.40 m²

1F





LDK



キッチン



キッチン



玄関アプローチ



廊下



ダイニング

◆ 住宅の特徴

壱岐島の自然豊かな南斜面に建つ木造住宅。

すべての居室とキッチンから海の景色が眺められ、自然素材を活用、太陽光発電エコシステム採用。

東西に長いプランは、住宅の内部空間と外観を同時に決定付け、台風に備え軒を低く抑えた計画となった。

長い中廊下はトップライトを有効に、居室は自然換気で効率化を図った。南面の掃き出し窓から各居室へ海風を取り入れ、建具の換気小窓を通りぬけ、トップライトから排気する。

棟頂部から葺き降ろした北側屋根は、冬の季節風が玄関とアプローチ歩廊に吹き込むのを防いでいる。

壁は内外とも左官塗り、節あり材を使いコストを抑えた。大断面の構造垂木はモダンな雰囲気となった。キッチン、家具、収納はオリジナルの木質で意匠の統一を図っている。

◆ 建築主の感想

私たちの希望は、長年アレルギー症状に悩まされる夫が少しでも快適に過ごせるように、無垢の木と天然素材の壁で建てることでした。

住んでみると木と壁が湿度調整をして、梅雨時や夏場はべたつくはずの床が、サラッとして素足に気持ち良く冬はカサつくはずの肌を感じられないなど、とても住み心地がいい。木の温もりに癒され、夫も快適そうです。





優秀賞



時津町 I邸

海に接するシンプルなコンパクト住宅

Data

設計者 Design Works Ikeshita 一級建築士事務所

施工者 池下建設有限公司

建設地 西彼杵郡時津町

敷地面積 329.05 m²

1階床面積 60.69 m²

延床面積 60.69 m²

1F





◆ 住宅の特徴

住宅は、大村湾に面した和様折衷の家、塩害対策仕様です…。エアコンの風が苦手と聞き、輻射熱冷暖房システムを採用することになりました。室内に設置するルーバーの中に、冷水・温水を流すことで触れている空気を冷やし、また、温める設備で、冷水を流したルーバーで室内の湿気を取り除き過ぎしやすい環境を整えます。

建物は、和でも洋でもないニュートラルな雰囲気とし、外観は和を意識しているが、室内までは和の雰囲気をいれたいと施主の希望でした。

リビングの障子は通常よりも太い格子を使い、プランはほぼ正方形に、造作家具は黒とグレーのアクセントをいれてモダンな雰囲気になりました。

◆ 建築主の感想

私は木を使って当たり前前にきちんと作られた家がほしかった。いつまでもツルツルピカピカの整形美人的家よりも、風雨にさらされたり、猫の爪痕がついたりして自然と年をとっていきける、木の家がよかったのです。

まず、土地があつての家ですから、どんな建物でもその場所にあつたものであつてほしいと思っていました。

この場所にはこの家の感じがよく合っていると思います。





優秀賞



佐世保市 F邸

地形を利用し眺望を楽しむ吹き抜けの家

Data

設計者 有限会社トモハウス二級建築設計事務所

施工者 有限会社トモハウス

建設地 佐世保市大湊町

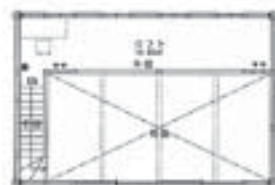
敷地面積 439.62 m²

1階床面積 98.61 m²

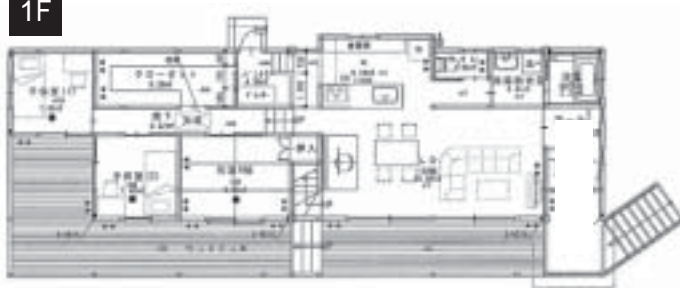
2階床面積 18.21 m²

延床面積 116.82 m²

2F



1F





LDK



リビング
キッチン



ロフト



キッチン



ウッドデッキ

◆ 住宅の特徴

佐世保市郊外の見晴らしの良い高台、敷地は細長くさらに傾斜あり複雑である。

これを効率よく使うことが設計のポイントとなった。

平屋をベースとしたスキップフロアとし、段差を有効に活かし、リビング上部は多目的のロフトを設けた。

家族団樂のスペースを確保するため各居室の収納を一カ所に集中。家事室からキッチン、脱衣室を一直線に配置し子育て等で忙しい日々の生活を楽しめるようシンプルな動線とした。

柱、梁を露出、真壁工法とし漆喰塗り壁で健康的な住まいにした。

リビングと一体感のある広いウッドデッキからは、周辺の景色を一望、来客時はパーティーができて、ゆとりのある生活を楽しむ。

◆ 建築主の感想

私たち家族は、リビングにある広い吹き抜けを見上げ感嘆の声をあげ、娘二人はどの部屋からもつながっているウッドデッキに飛び出し、大声を出しながら走り回っていました。

生活してみると、妻の家事動線や、子供がどこにいるかを常に感じることができる。

間取りなど実に良く家族スタイルに合わせた設計に気づきました。この家は、いつも家族を朗らかな気持ちにさせてくれて、最高の癒しの場にさせてくれます。





入賞



大村市 H邸

のびのび子育ての郊外ライフの家

Data

- 設計者 風の森プランニング
浜松建設一級建築士事務所
- 施工者 株式会社浜松建設
- 建設地 大村市鬼橋町
- 敷地面積 543.79 m²
- 1階床面積 122.97 m²
- 2階床面積 25.67 m²
- 延床面積 148.64 m²

1F



2F





郊外に建つシニア用のスマート住宅

長崎市 Y邸

1F



Data

設計者 栗原宏行建築設計事務所
施工者 株式会社光総合建設
建設地 長崎市東町
敷地面積 176.94 m²
1階床面積 84.46 m²
延床面積 84.46 m²



入賞



時津町 Y邸

手仕事による伝統素材の郊外住宅

Data

設計者 池上算規建築設計事務所

施工者 大工 池上算規

建設地 西彼杵郡時津町

敷地面積 182.22 m²

1階床面積 63.17 m²

2階床面積 37.90 m²

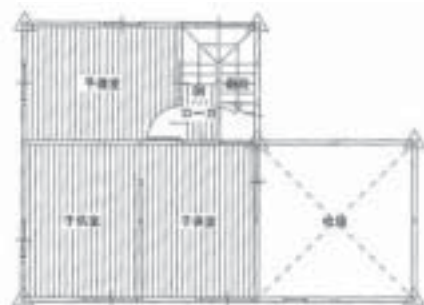
延床面積 101.07 m²



1F



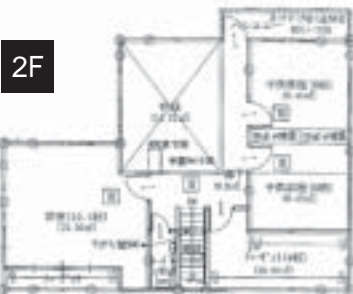
2F





伝統地区に建つ2世帯共住住宅

大村市 S邸



Data

- 設計者 林田設計企画
施工者 徳永建設株式会社
建設地 大村市玖島
敷地面積 924.13㎡
1階床面積 179.64㎡
2階床面積 65.20㎡
延床面積 244.84㎡





入賞



雲仙市 R邸

田園に建つ古民家風な自然共生住宅

Data

設計者 風の森プランニング
浜松建設一級建築士事務所

施工者 株式会社浜松建設

建設地 雲仙市千々石

敷地面積 500.00 m²

1階床面積 149.81 m²

延床面積 149.81 m²

1F

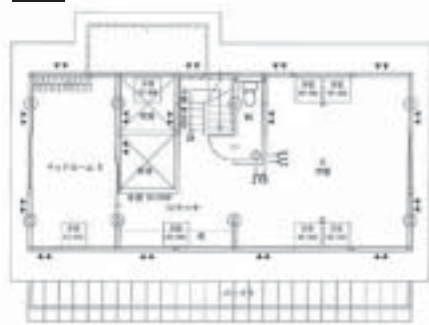




制御した熱や風に暮らす自然派住宅

西海市 M邸

2F



1F



Data

設計者	有限会社トモハウス 二級建築設計事務所
施工者	有限会社トモハウス
建設地	西海市西彼町
敷地面積	308.36 m ²
1階床面積	64.59 m ²
2階床面積	57.96 m ²
延床面積	122.55 m ²





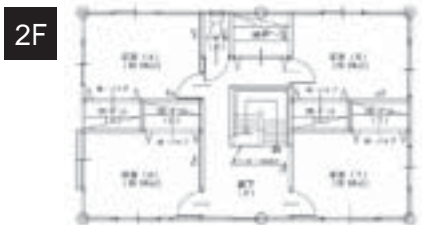
入賞



南島原市 K邸 農村に建つ自然を活かした在来の家

Data

- 設計者 横田建設二級建築士事務所
- 施工者 横田建設
- 建設地 南島原市布津町
- 敷地面積 609.13 m²
- 1階床面積 135.66 m²
- 2階床面積 66.55 m²
- 延床面積 202.21 m²







優秀賞

総合リフォーム部門



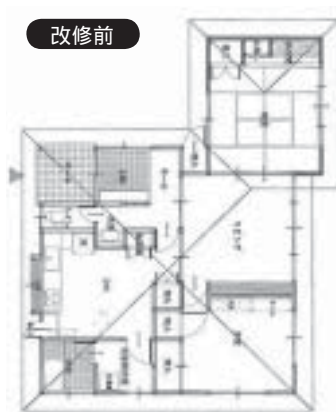
「外観」改修前
「外観」改修後

長崎市 W邸

植木の町・3代目の粋なリフォーム

Data

- 設計者 有限会社アクトホーム
一級建築士事務所
- 施工者 有限会社アクトホーム
- 建設地 長崎市鶴の尾町
- 敷地面積 225.00 m²
- 1階床面積 99.94 m²
- 延床面積 99.94 m²
- 築27年の住宅





[リビング] 改修前



[キッチン] 改修前



[LDK] 改修後



[和室] 改修後



[子供室] 改修後



[リビング] 改修後

◆ 住宅の特徴

《リフォームしたところ》

築27年の住まい。祖父母から譲り受けたがまだしっかりしている。エコリフォームで快適なリフォームがいい。

3人の子供部屋はワンルーム+小屋裏ロフトで収納UP!

今まで光が届かなかった台所はLDKの大空間として動線をすっきり、多目的の和室は客間にも利用できる。

天井裏に隠れていた丸太梁を現わすと、木のぬくもりのあるモダンな空間になった。

各部屋から外を眺めると、庭師の祖父が造った庭園が見渡せる、ひと時のやすらぎを感じる。

外壁は白色系。化粧垂木、野地坂、玄関戸などの木部はダーク系で統一し重厚感のある色調となり生まれ変わった。

《リフォーム後の感想》

全体が落ち着いた、飽きが来ないデザインがいいですね。

LDKは、開放的で小屋梁が雰囲気を醸し出し、孤立していた台所は明るくなり、いつも家族の気配を感じています。

こどもと楽しく食事がつくれる、お気に入りの場所になりました。



[玄関ホール] 改修後



優秀賞

総合リフォーム部門



[外観] 改修後



[外観] 改修前

長崎市 N邸

定年後に減築・大工さんと手作りリフォーム

Data

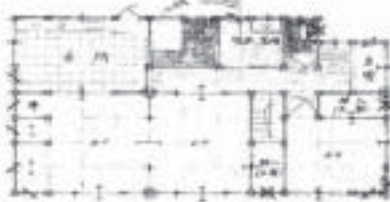
- 設計者 池上算規建築設計事務所
- 施工者 大工 池上算規
- 建設地 長崎市新戸町
- 敷地面積 348.69 m²
- 1階床面積 70.11 m²
- 延床面積 70.11 m²
- 築40年の住宅

改修前



2F

1F



改修後



1F





[和室] 改修前



[和室] 改修後



◆ 住宅の特徴

《リフォームしたところ》

築40年の家。断熱材もなくすきま風で冬は寒く室内でも外気温とあまり変わらない。耐震性にも不安があった。定年後を快適に暮らすために2階をなくして平屋とし、補強のために入れた梁をあらわし吹抜けにして開放的な空間にした。流し台や納戸の棚、物入れ等は既製品を使わず大工さんの手づくりとし、また、木材など使える物は積極的に再利用し新材、古材がともに見える真壁づくりとした。



《リフォーム後の感想》

二階建て住宅を、一人で暮らすため簡素な住まいにと大工さんをお願いしました。

どっしりとした杉の梁を渡したLDKは、明るくて居心地の良い大広間となり、木の匂いや肌ざわりと木目の不思議さに心がなごみます。

作り手の誠実なお人柄そのまま、清々しい家に生まれ変わりました。大満足です。





優秀賞

総合リフォーム部門



[屋根・外観] 改修後

佐世保市 M邸 3世代が暮らす農家のリフォーム+薪ストーブのカフェ



Data

- 設計者 風の森プランニング
浜松建設一級建築士事務所
- 施工者 株式会社浜松建設
- 建設地 佐世保市世知原町
- 敷地面積 470.00 m²
- 1階床面積 155.09 m²
- 延床面積 155.09 m²
- 築100年の住宅

改修後



改修前





[外観] 改修前



[室内] 改修前



[台所] 改修前



[台所] 改修後



[和室] 改修後

◆ 住宅の特徴《リフォームしたところ》

自然豊かな里山の風景、オレンジ色の瓦と白い板壁。

明治・大正時代の洋風建物、築100年を超え何度か手を加えられた外壁などもかなり痛んでいるが、室内はいろいろの煙で燻された柱や大きな梁が艶を放っている。何代も続いている農家、両親と息子夫婦が同居する事になり、リフォームすることになった。

畳敷きの部屋を杉の無垢材に張り替え、さらに天井板を剥がすと陽の光が差し込み明るくなった。

塗り替えた白漆喰と柱・床が心地よく調和している。

土間にあるキッチンや、水廻りの設備は一新したが、現役のかまどというりは、お色直しをして次の世代へと受け継がれる。新旧の良さがうまく調和されたリフォームとなった。

《リフォーム後の感想》

築100年以上耐えて、何度か手を加えられた家、親と同居をきっかけに大改装して、ようやく親孝行ができました。

この家はいろいろの煙で燻された柱や梁は黒光りして、艶が美しい。床板は杉の無垢材、天井は小屋まで解放されて木組みが何とも言えない。

白漆喰で塗り替えた居間は明るくなり、玄関土間の薪ストーブを炊くと、カフェとなり仲間と囲みながらのどかな会話を楽しんでいます。





特別賞

総合リフォーム部門



[外観] 改修後



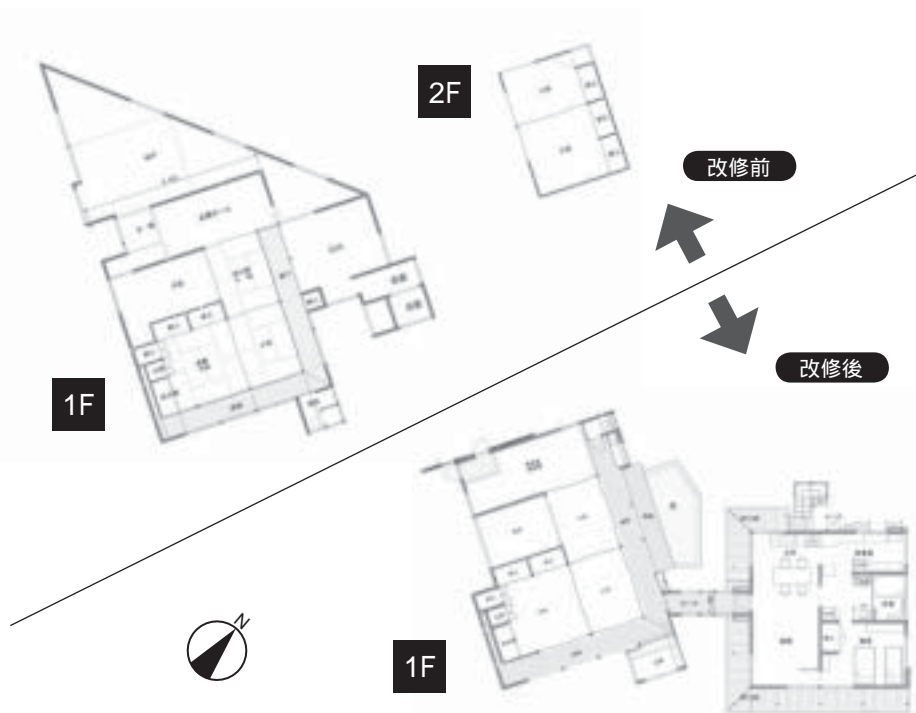
[外観] 改修前

雲仙市 N邸

植栽で会話を楽しむ濡れ縁+快適なエコハウス

Data

- 設計者 西本設計
- 施工者 株式会社ケンコー
- 建設地 雲仙市国見町
- 敷地面積 600.00 m²
- 1階床面積 183.20 m²
- 2階床面積 22.32 m²
- 延床面積 205.52 m²
- 築53年の住宅





◆ 住宅の特徴

《リフォームしたところ》

台所や水廻りは暗く傷みが酷く、白蟻被害もあり冬の寒さは厳しく、水廻りを中心に造り直すことにした。

増築部分は、離れ風のプライベートルームとして、特に光と風を取り入れる、寝室付のワンルームとした。

高齢者に快適な24時間温湿度が保てる新システム、光で熱を瞬時に移動させる『光冷暖』を併用し、屋上は緑化し緑のカーテンを設けた。

吹き抜けを利用して東南北面の高窓から採光をとり、北側からの川風が通り抜ける高窓に囲炉裏をイメージした木格子を設け快適な空間となった。

外壁の鉄板張りを杉の羽目に、濡れ縁を造るなど昔ながらの日本家屋とした。

建物を減築して花壇などを植栽、濡れ縁と池が一体となり、周辺住民とのコミュニケーションの場になった。

《リフォーム後の感想》

リフォーム前は部屋が薄暗く、冬の寒さが厳しく大変だった。

今は、明るい大空間のワンルーム、24時間を快適な温湿度で管理してくれる最新式のシステムで、高齢の老夫婦向きで満足しています。

家の周りの植栽を楽しみ、仲間と会話するのが楽しい毎日です。





特別賞

総合リフォーム部門



[外観] 改修後



[外観] 改修前

南島原市 T邸

牛舎が地域のコミュニティハウスに変身

Data

設計者 風の森プランニング
 浜松建設一級建築士事務所

施工者 株式会社浜松建設

建設地 南島原市布津町

1階床面積 135.83 m²

延床面積 135.83 m²

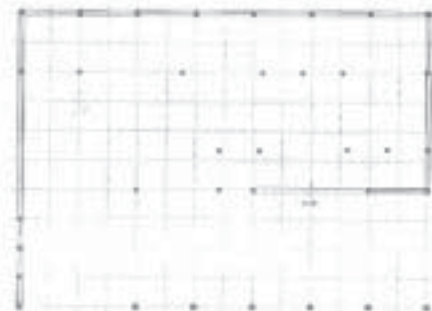
改修後

[住宅]



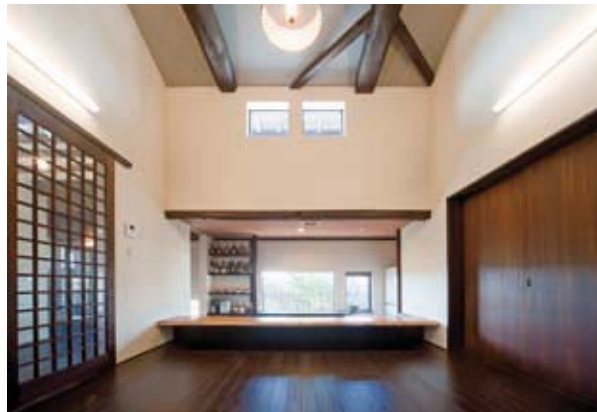
改修前

[牛小屋]

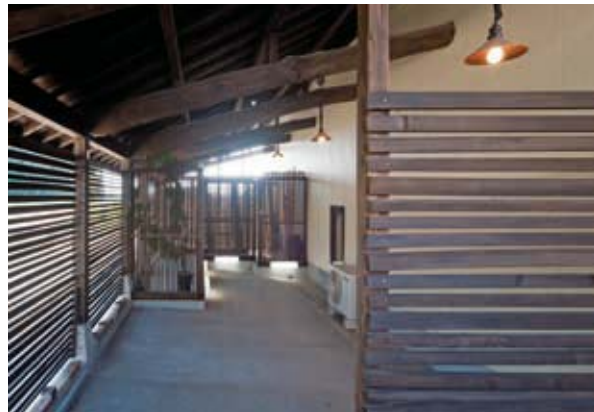




[牛小屋]



[会話するカウンター]



[語り空間]



[玄関アプローチ]

◆ 住宅の特徴

《リフォームしたところ》

牛舎を、人が集い！語り！楽しめる！憩いの空間へととして大改装「慣れ親しんだ建物を家族や友人が集い和を広げる空間にしたい！」建築主の一途な熱い想いに心を動かされ未知なる挑戦。

役割を終えた牛舎を人がゆったりと時間を過ごせる「癒しとくつろぎの別邸」へと変貌。

玄関へ続くアプローチの目隠しは、牛舎の壁板を再利用し、丸太のルーバーは光と影が仲間を幻想的に迎える。

広間は、カウンター越しに庭を眺めながらお酒や会話を楽しむ。

建築主を喜ばせたい一心で、プランを練るうちに・・・「遊び心」と「こだわり」をカタチにすることができた。

リフォームは無限に広がることに気づきました。

《リフォーム後の感想》

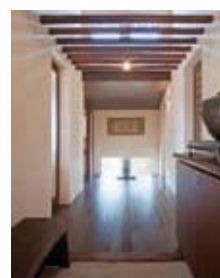
もともとは牛小屋、昔から慣れ親しんだ建物です。

家族や友人が集い、語り合える場所がほしい。

柱、丸太、幅の違う板材まで保存して再利用できた。

昔から育てた庭はカウンター越しで眺めて食事するとさらにおいしく感じます。

遊び心とこだわりが施工者に通じ、完成された建物は家族や地域の仲間と語り合える楽しい場所となりました。





優秀賞

部分リフォーム部門



[キッチン] 改修前



佐世保市 O邸

減築して生活スタイルに合わせたLDKリフォーム

Data

- 設計者 株式会社波建
- 施工者 株式会社波建
- 建設地 佐世保市早苗町
- 1階床面積 184.00㎡
- 延床面積 184.00㎡
- 築40年の住宅



《リフォーム後の感想》

独立して空部屋になった子供部屋を何とか生かしたい、起きてから寝るまでの自分の生活パターンと、家の中の動き方を照らし合わせてリフォームを考えました。

毎日の暮らしが気持ち良く元気に過ごせるシンプルで飽きがこない、使い勝手のよい家になり満足しています。



◆ 住宅の特徴

《リフォームしたところ》

友人やご親戚が集まる機会が多い、昔ながらの住宅、昼間でも薄暗く、明かりが必要なリビングとキッチンをLDKにリモデルしました。

リビングとダイニングキッチンの3枚引き込み戸は、間仕切りとして、開放すると広々としたLDKとなり、自由な空間が楽しめます。

床・腰壁・建具は無垢の自然素材を使い環境に配慮し、建具は、和紙調として落ち着いた雰囲気にしました。

廊下上部には天窗を設けて、キッチンに柔らかな採光を取り入れると、一層明るくなり便利になりました。





第13回 長崎県 木造住宅コンクール作品募集

新築

総合リフォーム

部分リフォーム

〔後援団体〕
NBC長崎放送
KTNテレビ長崎
NCC長崎文化放送
NIB長崎国際テレビ
NHK長崎放送局
株 長崎新聞社
社 長崎県木材組合連合会
社 長崎県建築士会
社 長崎県建築士事務所協会
社 長崎県建設業協会
社 長崎県中小建設業協会
社 長崎県工務店連合会
長崎県住宅供給公社
財 長崎県住宅・建築総合センター

「木の良さを活かした長崎の住宅」
応募期間：8/1月～10/31月

問い合わせ 財 長崎県住宅・建築総合センター Tel.095-825-6944 長崎県土木部住宅課「まちづくり班」 Tel.095-894-3104

新築部門・リフォーム部門

応募状況

- 1) 応募期間...平成23年8月1日(月)～平成23年10月30日(月)
- 2) 応募概要...応募総数73点(新築：55点 リフォーム：18点)

審査委員

伴丈 正志	長崎総合科学大学建築学科教授
宮原 和明	長崎県ゆとりある住まいづくり推進協議会会長
川島 邦元	(社)長崎県建設業協会建築委員長
荒木 由美	(社)長崎県建築士会女性委員長
かくくにこ	シニアライフアドバイザー
中野 善弘	(社)日本建築家協会九州支部長崎会会長
下釜 一教	長崎県農林部林政課長
藤川 康博	長崎県土木部住宅課長

主催



長崎県

後援団体

NBC長崎放送 / KTNテレビ長崎 / NCC長崎文化放送 / NIB長崎国際テレビ / NHK長崎放送局 / (株)長崎新聞社 / (社)長崎県木材組合連合会 / (社)長崎県建築士会 / (社)長崎県建築士事務所協会 / (社)長崎県建設業協会 / (社)長崎県中小建設業協会 / (社)長崎県工務店連合会 / 長崎県住宅供給公社 / (財)長崎県住宅・建築総合センター





2011 年
第13回 木造住宅コンクール





《新築部門》応募作品集





2011 年
第13回 木造住宅コンクール





《新築部門》応募作品集





総合リフォーム部門





2011年
第13回 木造住宅コンクール《リフォーム部門》 応募作品集



第13回 2011 木の良さを活かした長崎の住宅
長崎県木造住宅コンクール作品集


新築部門


総合リフォーム部門


部分リフォーム部門

